

# 被爆80年

憲法講座

## 「核兵器も戦争もない

## 世界」を創る



日本反核法律家協会会長、弁護士

### 大久保賢一

世界ではプーチン大統領によるウクライナ侵略やネタニヤフ首相によるガザでのジェノサイドが、核兵器使用の威嚇を伴いながら続いています。核兵器も戦争もない世界を創ることが「人類

<1>

ノーベル平和賞授賞式での

### 田中熙巳さんの演説

てるみ



祝ノーベル賞を掲げ、全国に広がった署名・宣伝行動。写真は被爆者とともに(京都府本部)

の総意だとする潮流は、間違いなく存在しているのです。  
田中さんのこの演説は、日本原水爆被害者団体協議会(以下、被団協)の永年にわたる要求でした。たとえば、被団協は、2001年、「21世紀被爆者宣言 核兵器も戦争もない世界を」を發出しています。その宣言は「憲法が生きたる日本、核兵器も戦争もない21世紀を」。私たちは、生あるうちにその『平和のとびら』を開きたい、と願っています。日本国政府が戦争責任を認めて原爆被害への国家補償を行い、非核の

任を認めて原爆被害への国家補償を行い、非核の

宣言は「人類に絶滅をもたらずか、それとも人

する核戦力の中で、人類社会の滅亡が危惧されています。1955年に「原爆裁判」を提起した岡本尚一弁護士は「朝に夕にも凝るわが想い人類はいまし生命滅ぶか」という一首を残しています。同じ年、ラッセル・ラインシュタイン

### 存亡をかけた課題

現在、1955年代と同様に、核兵器は存在しています。その内3千発程度はいつでも発射される態勢にあり、核戦争の危機は迫っているのです。核兵器の威力をよく知る米国の科学者たちは「終末まで89秒」としています。これは、1947年以降最短です。ゲテレス国連事務総長は冷戦終結後最も危険が高まっているとしています。

核兵器のボタンを持っているのは、侵略戦争やジェノサイドを続ける連中だけではなく、何をするかかわらないトランプ大統領のような人なのです。ノーベル委員会が被団協に平和賞を授与したのは「核のタブー」が破られそうになっているという理由でした。核兵器が、いかなる理由であれ使用されれば、人類社会に「壊滅的な人道上の結末」が訪れることになり

国・不戦の国として輝くこと。アメリカが原爆投下を謝罪し、核兵器廃絶への道に進むこと。そのとびらを開くまで、私たち被爆者は、生き、語り、訴え、たたかいつづけます」と結ばれています。被団協は国家補償と核兵器も戦争もない世界を希求してきたのです。

類が戦争を放棄するか？」を私たちに問いかけています。被団協は、そういう時代背景の中で誕生したのです。その結成宣言「世界への挨拶」は「私たちの受難と復活が新しい原子力時代に人類の生命と幸福を守るとりどとして役立ちますならば、私たちは心から『生きていてよかった』とよろこぶことができるでしょう」と結ばれています。被爆者に残された時間は少なくなっています。私たちが、その戦いを継承しなければならぬのです。

被団協は、1956年8月10日に発足しています。それは、1954年のビキニ環礁での水爆実験をきっかけに生まれたのです。当時も、巨大化

おおくほけんいち 東北大学法学部卒、法務省勤務、1979年弁護士登録(埼玉弁護士会所属)。「原爆裁判」を現代に活かす「被爆80年にあたっての提言「核兵器廃絶」と憲法9条 II」共に日本評論社)など著書多数

ホットラインの投稿は編集部メールアドレス s-press@shinfujin.gr.jp へ

## ホットライン

### 宮城

#### 原爆展を開いた中学校で平和の講話

【古川支部 鈴木すみ子】昨年大崎市立中学校5校で原爆展・絵展を開き、今年支部単独で2校、県直属の班との共催で1校、他町の班と母親連絡会との共催で1校実施しました。毎年、事前



中学3年生に講話▲宮城

に教育長と懇談し、開催趣旨を説明していてスムーズに開けています。今年6月30日から8月まで開き、2校からは社会科の授業の一環として講話の依頼も受けました。宮野さんが「戦争も核兵器もない世界を」と題して3年生を対象に2日、計5クラスで行いました。

「戦後80年の節目の年、戦争の実相を知ること。戦争はまだ終わっていない」と生徒たちに語り、「平和のためにどんな選択をして生きていくのか考えてほしい」と訴えました。来年は大崎市の3校で行う予定です。

### 福井

#### 原発立て替え調査に抗議

【員本部 藤岡ひとみ】

9月4日、関西電力に美浜原発の次世代型原発を立て替えを前提にした調査に抗議し、原発の新増設に反対する申し入れをしました。各支部、県直属から、プラカード、横断幕を持って、50人以上が参加し、抗議集会も関西電力事業本部前で開きました。

国内では地震が頻発し、特に関西電力の原発がある若狭湾一帯は、活断層があることが指摘されています。福井県内に原発が設置され50年以上。すべてが老朽化し、いつ事故が起きてもおかしくない、私たちは不安の中で暮らしています。新原発が増設されたなら、県民は将来にわたって、事故の不安を抱えながら生きていかなければなりません。



原発新増設計さない▲福井

#### 通信ありがとう

〈8月〉

北海道40、青森3、岩手8、秋田1、山形4、宮城15、福島20、東京55、群馬8、栃木3、茨城6、埼玉26、千葉19、

神奈川15、山梨2、静岡10、愛知23、岐阜7、三重11、新潟15、富山3、石川8、長野29、滋賀5、京都41、奈良2、和歌山13、大阪68、兵庫28、岡山10、広島4、鳥取5、島根8、山口12、香川1、徳島5、高知1、愛媛1、福岡15、

佐賀1、長崎6、熊本3、大分9、宮崎1、鹿児島3、沖縄3

〈内容〉  
県活動2、支部活動26、班活動19、俳句126、短歌63、川柳65、詩3、絵手紙43、ギヤラリー1、投稿228  
合計576